

## 8-4-34 自動運転WG

### 1. 主な活動の記録

自動運転 WG は、自動運転分野に関する最新動向等を調査し、建設コンサルタントとして共通して把握しておくべき事項を研究するとともに、社会課題解決に向け、建コンとして協調して取り組むべき事項等を明らかにすることを目的に活動を行っている。

具体的には、以降に示す調査研究テーマを設定し、それらの調査・整理を通じ、建コンとして取り組むべき課題等を明らかにすることとしている。また、より理解を深めるために、自動運転の社会実装先進地域の視察勉強会等を適宜実施している。

### 2. 実績報告

5回のWGを開催し、技術委員会、情報委員会から選出の委員を中心に計10名(令和5年度新規2名追加)により、主に以下の活動を行った。

#### (1) 調査研究テーマの調査推進

##### a) 国の政策動向

自動運転分野のロードマップを示してきた「官民 ITS 構想・ロードマップ」を発展的に継承したデジタル庁の「デジタルを活用した交通社会の未来 2022」に加え、SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)(内閣府)、「RoAD to the L4」(経産省、国交省)、デジタルライフライン全国総合整備実現会議(経産省)等の動向について調査した。

##### b) 車・センサー・通信・高精度地図等の動向

自動運転車の開発状況、使用される通信形態、高精度三次元地図等の動向について調査した。

##### c) 道路空間・自動運行補助施設等の動向

国交省における「自動運転専用レーン」「自動物流道路」等の検討動向、「デジタルライフライン全国総合整備計画」における「自動運転支援道」等について調査した。

##### d) まちづくり・公共交通との関係

国交省都市局の「都市交通における自動運転技術の活用方策に関する検討会」等での検討動向を踏まえ、自動運転によるまちづくり・公共

交通との関係等について調査した。

##### e) 制度設計の動向

自動運転社会に対応した関係法令の改定、関係交付金・補助制度等の動向について調査した。

##### f) 地域実装・提供サービスの動向

先進事例として、永平寺町のレベル4自動運転バスに加え、上士幌町、日進市、岐阜市、弥彦町、横芝光町等の導入事例について調査した。

##### g) その他の関連動向

NEXCO3社における取組み動向に加え、関連領域として「空飛ぶクルマ」の動向等について調査した。

#### (2) 福井県永平寺町自動運転バスの視察

上記 f) で整理した地域実装先進事例のうち、国内初のレベル4での自動運転バス運行を開始した福井県永平寺町の視察(体験乗車、遠隔監視施設の視察、運営関係者との意見交換等)を行った。

(令和5年10月13日)

#### (3) 今年度活動実績

前年度に続きWG活動は原則Web会議にて行った。

第1回WG 令和5年 5月18日(木)

第2回WG 令和5年 7月20日(木)

第3回WG 令和5年 9月21日(木)

第4回WG 令和5年 11月16日(木)

第5回WG 令和6年 2月15日(木)

### 3. 次年度の活動について

#### (1) 調査研究テーマの調査推進

各テーマについて令和5年度までの調査分について考察(課題、建コンの役割等)を加えとりまとめる。なお、変化の著しい本分野の特性に鑑み、各テーマの最新情報への更新を行いつつ、未調査のテーマ(海外動向等)について調査を拡大する。

#### (2) 視察勉強会、有識者講習会等の開催

先進事例などの視察勉強会を引き続き行い、地域実装の課題やその解決方法、成功への鍵などを探る。また、有識者等による講習会の開催も検討し、自動運転分野における最新動向の把握や、調査研究テーマのとりまとめにおける補遺とする。

(自動運転WG WG長 市川 博一)